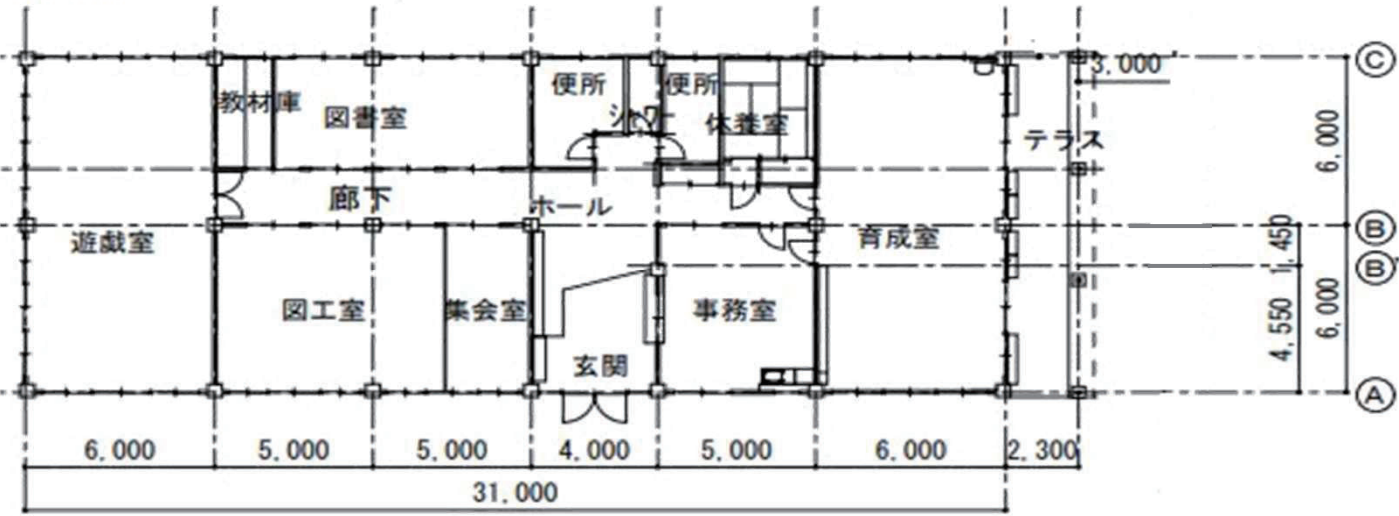


八王子市中野子ども・若者育成支援センター（はちビバ中野）

1. 施設基本情報

施設名称	中野子ども・若者育成支援センター（はちビバ中野）	施設外観	
開設年月日	昭和49年4月		
所在地	八王子市中野山王3丁目6-27		
所管課	子ども家庭部青少年若者課		
設置根拠	八王子市子ども・若者育成支援センター条例 児童福祉法		
設置目的	子ども・若者の健やかな育成、子ども・若者が社会生活を円滑に営むことができるようにするための支援その他の取組及び子どもに健全な遊びを与えることにより、子どもの健康を増進し、情操をゆたかにするとともに、子どもが社会的に自立するための支援の促進を図る。	延床面積	411.66㎡
サービス内容	子育て講座や乳幼児クラブ活動など地域子育て支援拠点事業 ・小学生から中高生世代までを対象とした健全育成プログラムの実施及び居場所の提供 ・様々な世代を対象としたボランティア活動の推進 ・～29歳までの子ども・若者の相談対応	建築年度	昭和49年3月
主な利用者	0歳～18歳の子どもと保護者	主要構造	鉄筋コンクリート造
開館時間	10:00～18:30	乗降用EV	無
休館日	日曜日、祝日、休日、年末年始	赤ちゃんふらっと	有

2. 平面図



3. 施設利用状況

	令和5年度	令和6年度
年間開館日数	300日	300日
年間利用者数	8,133人	11,604人

4. 館の特徴

中野子ども・若者育成支援センター（はちビバ中野）の特徴	当館の特徴としては、まずは利用世代の広さがあげられる。幼児から中学生まで幅広い年代の子どもたちが利用しているが、比較的中学生の利用が多く、学校や家庭とは違った姿を見せている。不登校支援にも力を入れており、近隣の小中学校からの要望も非常に高い。 また、開館以来、約50年にわたり地域に根差して運営してきたことにより、協力的な大人が多い点も特徴である。長い期間、当館との関わりを地域が大切にしてくださっており、ボランティアとしてだけでなく、良き理解者として様々な活動に協力いただいている。 来館する子どもたちは、日頃館内で、卓球・サッカー・野球・ボール遊び、ボードゲームや友達とのおしゃべりなど、自由に過ごしている。また、ちょっとした空き時間に利用する子どもも多く、子どもたちの身近な居場所として利用されている。
-----------------------------	--

※本資料は参考であり、工事等に当たっては現場を確認のうえ実施すること